

# 外科

## ■荻野 秀光 山形大学

外科主任部長  
日本外科学会外科専門医・指導医,  
日本脈管学会認定脈管専門医,  
日本血管外科学会認定血管内治療専門医,  
胸部大動脈流・腹部大動脈瘤ステントグラフト  
指導医, 臨床研修指導医  
一般外科, 血管外科

## ■柏木 宏之 東海大学

肝胆膵外科部長  
日本外科学会外科専門医・指導医,  
日本消化器外科学会専門医・指導医,  
日本内視鏡外科学会評議員,  
日本消化器内視鏡学会専門医,  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医,  
AHA BLSインストラクター,  
AHA ACLSインストラクター, 臨床研修指導医,  
日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア  
認定医, 日本医師会認定産業医  
一般外科, 消化器外科, 肝胆膵外科

## ■河内 順 長崎大学

外科部長  
日本外科学会外科専門医,  
日本救急医学会専門医,  
日本消化器病学会消化器病専門医,  
日本消化器内視鏡学会内視鏡専門医,  
日本脈管学会認定脈管専門医,  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
一般外科, 外傷外科

## ■下山 ライ 秋田大学

外科部長  
日本外科学会外科専門医,  
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医,

日本がん治療認定医機構がん治療認定医,  
検診マンモグラフィ読影認定医,  
日本核医学会PET認定医,  
インфекションコントロールドクター,  
日本医師会認定産業医,  
臨床研修指導医,  
緩和ケアに関する指導者研修会修了,  
介護支援専門員  
一般外科, 腫瘍外科, 薬物療法, 緩和ケア

## ■池谷 佑樹 東邦大学

外科部長  
日本外科学会外科専門医,  
日本脈管学会認定脈管専門医,  
日本血管外科学会認定血管内治療専門医,  
胸部大動脈瘤・腹部大動脈瘤ステントグラフト  
指導医  
一般外科, 血管外科

## ■磯貝 尚子 東京女子医科大学

日本外科学会外科専門医,  
日本脈管学会認定脈管専門医  
一般外科, 血管外科

## ■三宅 克典 京都大学

日本外科学会外科専門医,  
日本移植学会移植認定医,  
日本脈管学会認定脈管専門医,  
一般外科, 腎移植外科

## ■総谷 哲也 北海道大学

第29期チーフレジデント

## ■倉田 修治 京都府立医科大学

第29期チーフレジデント

## ■渡部 和巨 (非常勤) 旭川医科大学

東京西徳洲会病院 院長  
日本外科学会外科専門医・指導医,

日本医工学治療学会呼吸器分科会会長，  
AARC（米国呼吸療法学会）ICRC（国際部会）  
executive committee，  
日本ヘルニア学会理事，  
日本内視鏡外科学会評議員，  
日本気胸・嚢胞性肺疾患学会評議員，  
短期滞在手術研究会世話人，  
介護支援専門員，臨床研修指導医  
一般外科，呼吸器外科，血管外科，内視鏡外科，  
ヘルニア，肛門外科

■篠崎 伸明（非常勤） 千葉大学  
湘南藤沢病院院長  
日本外科学会指導医，  
日本消化器外科学会認定医，  
日本救急医学会認定医，  
日本透析療法学会認定医，  
日本オストミー協会指導医，  
日本内視鏡外科学会評議員，  
日本医療マネジメント学会評議員，  
日本クリニカルパス学会評議員，  
短期滞在手術研究会世話人，介護支援専門員  
一般外科，胸部外科，内視鏡外科手術，

■砂川 剛（非常勤） 琉球大学  
名瀬徳洲会病院外科部長  
日本外科学会外科専門医，  
消化器外科，乳腺・甲状腺外科

## はじめに

1988年に湘南鎌倉総合病院が開院して以来，患者様のために「常にメスのもてる内科医であれ」を理念にこれまでやってまいりました。約30年が経過した現在もその理念を守り，日々患者様のために診療を続けています。個々のスタッフは一般外科医として外科疾患全体の診療に当たるほか，それぞれが専

門領域をもち，各々の疾患に対して診療にあたっています。また呼吸療法士，感染症ナース，創部・褥創・人工肛門ケアナース(WOCナース)，緩和ケア認定ナースなどの専門看護師が積極的に患者様と外科医との間に入り，高いレベルでの専門ケアをとまに行なっています。

当科の特徴としては，在院日数が9～10日と非常に短いこと，手術件数が年間3,000件以上と非常に多く種類も多様であることがあげられます。日本ではじめて行われた日帰り手術は現在国内で定着し，当科においても全手術の約50%が日帰り手術センターで行なわれています。

院内には毎日当直医がおり，緊急時にはオンコールスタッフが30分以内に病院に来院可能であるため，これまで救急や緊急手術を断ったことは一度もありません。

また，スタッフには介護支援専門員の資格をもっているものもおり，訪問看護・在宅医療を積極的に行なっています。

## 診療内容

### 【標榜科】外科・呼吸器外科・肛門科・気管食道科

対象疾患は呼吸器外科（気管・肺・縦隔などの良性・悪性疾患），消化器外科（腹部消化器全般の悪性腫瘍、胆石症・痔などの良性疾患など），甲状腺外科・内分泌外科（甲状腺・副甲状腺・副腎疾患など），血管外科（胸腹部大動脈瘤・末梢血管・下肢静脈瘤・透析シャント造設など）と多岐にわたっております。また，腹部大動脈破裂・末梢血管閉塞・腸閉塞・腹膜炎・自然気胸・外傷などの緊急手術と広い範囲をカバーしており，365日24時間いつでも対応いたします。

腹腔鏡手術，胸腔鏡手術を1990年から導入し，患者様に負担が少ない治療を率先して行なっています。

外来は月曜日から土曜日まで一般外来，専門外来を行なっています。

【専門外来】肝胆膵外科外来，胆石外来，血管外科外来，下肢静脈瘤外来，肛門外来，呼吸器外来，内分泌外科外来，腫瘍外科外来

## 本年の動向

昨年より引き続き1月より4月まで第28期レジデントである西村貞徳医師，飯島広和医師がチーフレジデントを務めました。

4月より第31期レジデント久米菜央医師が着任，32期レジデント赤羽祥太医師，五十嵐優人医師，松本陽介医師が入職しました。

5月より総谷哲也医師が第29期チーフレジデントとして着任しました。松本陽介医師が仙台徳洲会病院に転出しました。

10月に久米医師が湘南厚木病院，赤羽医師が仙台徳洲会病院に，五十嵐医師が湘南藤沢徳洲会病院に転出，第31期レジデント東弘太郎医師，宮本直樹医師，第32期レジデント河野伸次医師が着任しました。

11月に総谷医師が湘南藤沢徳洲会病院に転出，倉田修治医師がチーフレジデントとして着任しました。

## 診療実績

### ■手術

全手術件数：3,394件（NCD登録件数）

### ■呼吸器領域

呼吸器外科の項をご覧ください。

### ■消化器領域

対象疾患は消化器全般にわたります。

悪性疾患としては，食道・胃・大腸癌・肝胆膵癌に対する根治手術，腸閉塞・消化管穿孔など急性腹症に対する緊急手術などがあります。

## 食道癌

食道癌診断・治療ガイドライン（日本食道学会）に基づき，治療方針を検討しています。

### I期 食道癌

粘膜下層まで浸潤を認めるがんが相当します。深達度により消化器病センター（消化管内科）での内視鏡的切除，または当科での外科的切除が適応になります。内視鏡的切除後に粘膜下層深部への浸潤を認めた場合には，追加治療として外科的切除もしくは化学放射線療法を検討します。

### II～III期 食道癌

術前化学療法としてFP療法（5-フルオロウラシル＋シスプラチン）を2サイクル施行した後に根治切除を行います。手術不耐と判断された場合，手術を希望されない場合には根治的放射線療法を検討します。

### IVa期 食道癌

周囲へ浸潤を認めるがん，遠くのリンパ節まで転移を認めるがんなどが相当します。術前化学療法により切除が期待できる場合には，II～III期と同様に術前化学療法としてFP療法（5-フルオロウラシル＋シスプラチン）を2サイクル施行した後に根治切除を行います。

治癒切除が難しく，手術に不耐と判断された場合，手術を希望されない場合には根治的放射線療法を検討します。化学放射線療法が困難な場合には，症状緩和のための食道ステント留置，栄養のための胃瘻造設などを検討します。

### IVb期 食道癌

肝臓，肺などに遠隔転移を認めるがんが相当します。治癒が望めないことが多いため，延命治療としての化学療法，緩和治療としての放射線療法・化学放射線療法が行われます。症状緩和のための

食道ステント留置，栄養のための胃瘻造設なども検討します。

●食道悪性腫瘍手術

食道亜全摘術：4件

食道切除後二期的再建術：1件（他院での術後）

## 胃癌

胃癌治療ガイドライン（日本胃癌学会）に基づき、治療方針を検討しています。

### I a期 胃癌

粘膜内もしくは粘膜下層までにとどまるがんが相当します。大きさや組織型などで判断しますが、可能なものは消化器病センター（消化管内科）において内視鏡的切除を行います。

内視鏡的切除の適応外となる場合には腹腔鏡下胃切除術を検討します。

### I b期 胃癌

早能な限り腹腔鏡手術を行います。

### II a～III c期 胃癌

基本的には開腹手術による胃切除およびリンパ節郭清を行います。年齢・合併症の程度などから低侵襲性を優先して腹腔鏡下に手術を行うこともあります。II期の一部およびIII期に対しては、術後補助化学療法としてS-1（ティーエスワン）1年間内服を行っております。

### IV期・再発胃癌

遠隔転移を伴う例，根治切除不能例・再発例に対しては全身化学療法のほか，閉塞解除のためにステント留置，バイパス手術なども行います。

●胃悪性腫瘍手術

胃全摘術：33件（うち鏡視下15件）

残胃全摘：1件

幽門側胃切除術：30件（うち鏡視下5件）

胃部分切除術：2件（うち鏡視下1件）

胃空腸吻合術：4件

診査腹腔鏡：1件

## 大腸癌

大腸癌治療ガイドライン（大腸癌研究会）に基づき、治療方針を検討しています。

### I期 大腸癌

粘膜下層まで浸潤を認めるがんが相当します。深達度により消化器病センター（消化管内科）での内視鏡的切除，または当科での外科的切除が適応になります。手術適応症例に対しては可能な限り腹腔鏡下手術を行います。

### II～III期 大腸癌

可能な限り腹腔鏡下手術を行います。手術歴や進行具合によっては開腹手術が望ましいこともあります。II期の一部およびIII期に対しては、術後補助化学療法としてUFT/LV、カペシタビン（ゼローダ）、S-1（ティーエスワン）など経口抗がん剤を半年間内服していただきます。III期の一部の方には点滴の抗がん剤を併用するXELOX療法（カペシタビン+オキサリプラチン）を行います。

### IV期 大腸癌

肝臓，肺などに遠隔転移を認めるがんが相当します。治癒が望めないことが多いため，多くの場合には延命治療としての化学療法が選択肢となります。

しかし，転移巣も含めた切除が可能と判断された場合には，原発巣および転移巣の手術を行っております。進行・再発例に対しては，分子標的薬を含む化学療法や病勢制御・症状緩和のための放射線療法も積極的に行っております。

●大腸悪性腫瘍手術

結腸切除術：120件（うち鏡視下81件）

高位・低位前方切除術：29件（うち鏡視下21件）

超低位前方切除術：1件

直腸切断術：8件（うち鏡視下4件）

人工肛門造設術：12件

ハルトマン手術：4件

## 肝胆膵癌

切除可能例に対する根治手術のほか、経皮的胆道ドレナージ、経皮的・内視鏡的胆道ステント留置、ラジオ波焼灼術などの低侵襲治療も行っております。また、切除不能例に対する放射線療法、化学療法も積極的に行っています。

### ●肝臓悪性腫瘍手術

肝切除術：28件（うち鏡視下5件）

### ●胆道悪性腫瘍手術

肝切除術：3件

胆管切除術：1件

胆嚢摘出術（肝合併切除）：4件

膵頭十二指腸切除術：9件

### ●膵臓悪性腫瘍手術

膵頭十二指腸切除術：9件

膵体尾部切除術：14件（うち鏡視下5件）

膵全摘術：1件

胆管空腸吻合術：1件

## 良性疾患

当院は胆石症に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術の日帰り手術を日本で初めて行い、現在では標準術式として認識されています。そのほか食道アカラシア、直腸脱、内痔核など良性疾患に対する手術や特発性食道破裂、胃十二指腸潰瘍穿孔、腸閉塞、大腸穿孔などの緊急手術も多数行っており、24時間365日対応しております。

### ●食道疾患

特発性食道破裂手術：4件

食道裂孔ヘルニア根治術：1件

（うち鏡視下1件）

### ●胃・十二指腸潰瘍

大網充填術：16件

### ●腸閉塞など

癒着剥離術・試験開腹術：39件

小腸部分切除術：34件

腸吻合術：11件

腸切開術：1件

閉鎖孔ヘルニア手術：5件

### ●急性虫垂炎

虫垂切除術：170件（うち鏡視下25件）

### ●大腸良性疾患（憩室・捻転など）

大腸切除術：21件（うち鏡視下10件）

ハルトマン手術：16件

### ●肛門疾患

痔核根治術：70件（うちPPH法58件）

裂肛根治術：2件

痔瘻根治術：13件

肛門ポリープ切除術：8件

直腸脱手術：4件

肛門周囲膿瘍切開排膿術：24件

### ●胆石症

胆嚢摘出術：219件（うち鏡視下207件）

## ■内分泌外科

甲状腺・副甲状腺・副腎などの疾患に対応しております。主に甲状腺癌疾患（甲状腺癌、甲状腺腺腫）、副甲状腺疾患（原発性、二次性副甲状腺機能亢進症など）、副腎疾患（副腎腺腫、副腎癌、褐色細胞腫など）に対する手術を行っております。

乳腺疾患については乳腺外科の頁をご参照ください。

## 甲状腺疾患

### ●良性疾患

腺腫摘出術：8件

### ●甲状腺癌

片葉切除術：5件

甲状腺全摘術：2件

## 副甲状腺疾患

腺腫過形成手術：1件

## 副腎疾患

副腎摘出術：2件（うち鏡視下2件）

## ■血管外科

胸部・腹部大動脈瘤に対するステントグラフト術は症例数が増加しています。閉塞性動脈硬化症に対してはバイパス術や血栓内膜摘除術と血管内治療のhybrid手術を積極的に導入しております。

血液透析の内シャント造設とその機能低下に対するシャント血管拡張やシャント再建術は可能な限り即日手術，即日退院で行っており，他施設からも多くのご依頼を頂いております。

### ●大動脈瘤

腹部大動脈瘤人工血管置換術：9件

ステントグラフト内挿術（胸部）：17件

ステントグラフト内挿術（腹部）：46件

ステントグラフト内挿術（腸骨動脈）：10件

### ●末梢血管

末梢血管バイパス手術：36件

末梢動脈瘤切除術：2件

動脈内膜摘出術（血栓除去含む）：16件

血管拡張術：24件

血管塞栓術：5件

経皮的血管形成術：11件

### ●シャント

内シャント造設術：224件

シャント血栓除去術：75件

シャント血管拡張術：588件

シャント血管結紮術：20件

### ●静脈瘤

血管内静脈焼灼術：202件

高位結紮術：79件

抜去切除術：5件

### ●その他

中心静脈輸液用ポート造設：64件

下大静脈フィルター留置：1件

下大静脈フィルター抜去：1件

## ■日帰り手術センター

1995年5月に日本で初めての日帰り手術を開始し，この10年間で他施設の日帰り手術に多くの影響を与えてきました。現在，年間2,000件以上の手術のうち50%が日帰り手術センターで行われています。

今後，同日入院・同日手術がこれまで以上に多くなり，その意味でも日帰り手術センターの役割は大きいといえます。

### ●ヘルニア手術

鼠径ヘルニア根治術：310件

大腿ヘルニア根治術：9件

腹壁癒痕ヘルニア根治術：21件  
（うち鏡視下9件）

臍ヘルニア根治術：6件

### ●肛門手術（再掲）

痔核根治術：70件（うちPPH法58件）

裂肛根治術：2件

痔瘻根治術：13件

肛門ポリープ切除術：8件

直腸脱手術：4件

肛門周囲膿瘍切開排膿術：24件

### ●胆石症（再掲）

胆嚢摘出術：219件（うち鏡視下207件）

### ●静脈瘤（再掲）

血管内静脈焼灼術：202件

高位結紮術：79件

抜去切除術：5件

### ●その他

皮膚腫瘍・皮下腫瘍切除術：25件

リンパ節生検：65件

## ■外傷外科

胸腹部や多発外傷を中心とした一般外科の外傷入院は平均してひと月6人ほどです。特に多発外傷で全身状態が不良の患者様は安定するまで外科で管理し、落ち着いたら各科に転科することになります。

今年度の外科外傷手術症例は以下の通りです。手術室に透視ベッドが導入され、腹部骨盤外傷のDSAが手術室でも出来るようになりました。手術への移行の可能性、重症度、他科のスケジュールなどを考慮して従来の血管造影室と使い分けています。

### ●手術

開胸止血術：1件

小腸切除術：1件

人工肛門造設術：1件

試験開腹術：2件

### ●IVR

血管造影・塞栓術：9件

ステントグラフト留置：2件

## ■オンコロジーセンター

外科部門として外来化学療法を積極的に行っております。現在、乳癌における術後補助化学療法の他、進行再発消化器癌全般、進行再発肺癌などを対象にQOLを考慮した化学療法を行っております。また、新規抗癌剤の使用、臨床試験・治験への参加も積極的に行い治療に当たっております。

## ■訪問診療・在宅緩和ケア

外来通院が困難になった場合や、治癒困難な悪性疾患のため自宅でご家族とできるだけ長く生活することを望まれた場合、外科医師が往診して最期までケアさせて頂きます。在宅では中心静脈栄養・末梢静脈栄養・経管栄養の他、酸素療法・経

鼻胃管の管理、オピオイドによる疼痛コントロールなど入院中とほぼ同様のことが可能です。

## ■公開医学講座・講演

毎月10～14の講座を各地域で行っております。

依頼講演も随時お引き受けしております。

◆痛くない痔の日帰り手術（担当：渡部・磯貝）

◆手のひらの汗でお悩みの方へ（担当：渡部）

◆胆石症・胆嚢ポリープと日帰り手術  
（担当：荻野・河内）

◆足の静脈瘤でお悩みの方へ  
～最新レーザー治療～（担当：池谷・磯貝）

◆鼠径ヘルニアと日帰り手術（担当：河内）

◆腹部大動脈瘤の最新低侵襲治療  
～ステントグラフト～（担当：荻野）

◆下肢閉塞性動脈硬化症～足の動脈閉塞について～  
（担当：荻野・池谷）

◆肺がんのお話（担当：渡部）

◆がんのお話  
～予防と早期発見のために～（担当：下山）

◆胃潰瘍？それとも...～胃癌の話～（担当：下山）

◆便秘や痔だと思いませんか？  
～大腸癌の話～（担当：下山）

◆静かに忍び寄る膵臓癌について（担当：下山）

◆のどのつかえはありませんか  
～食道癌のお話～（担当：下山）

◆ここまでできる腹腔鏡手術  
～胃がん・大腸がん・その他～（担当：河内）

## 学術業績

### (1) 論文発表

1. 荻野秀光, 池谷佑樹, 磯貝尚子, 三宅克典, 河内順, 下山ライ, 柏木宏之, 渡部和巨. 【タイプII エンドリーク】EVAR後のType II エンドリークに対する腹腔鏡下手術の経験. 血管外科

- 2015 ; 34(1) : 27-32.
2. 荻野秀光, 池谷佑樹, 磯貝尚子, 三宅克典, 河内順, 下山ライ, 渡部和巨. 【破裂性腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療—治療成績と解決すべき問題点—】破裂性腹部大動脈瘤に対するEVARの成績 患者受け入れ体制やCT施行を含めて. 日本腹部救急医学会雑誌2015 ; 35(5) : 565-570.
  3. 下山ライ, 磯貝尚子, 河内順, 荻野秀光, 渡部和巨. ベバシズマブ併用化学療法中に後腹膜血腫を来した進行直腸癌の1例. 日本外科系連合学会誌 2015 ; 40(4) : 791-765.
  4. 深井隆太, 杉本栄康, 柏木宏之, 荻野秀光, 下山ライ, 河内順, 池谷佑樹, 磯貝尚子, 三宅克典, 西村貞徳, 中川将視, 渡部和巨. 胸腔鏡観察下での気管支充填が奏功した有癭性膿胸の1例. 胸部外科 2015 ; 68(12) : 1035-1037.
  5. 三宅克典, 磯貝尚子, 池谷佑樹, 河内順, 下山ライ, 柏木宏之, 荻野秀光, 徳本直彦. Multi-channel portを用いた新しい腹腔鏡下腹膜透析カテーテルの挿入および固定術 : LAPFM法の有用性. 腎と透析 2015 ; 79(6) : 1001-1004.
  6. 三宅克典, 徳本直彦. 新規腎移植実施施設における先行的腎移植 (PEKT) と非PEKT例の比較. 日本臨床腎移植学会雑誌 2015 ; 3(2) : 253-256.
  7. 山上浩, 荻野秀光, 梅沢耕学, 久米菜央, 池谷佑樹, 大淵尚, 山本真嗣. 失神で発症した無痛性破裂性腹部大動脈瘤の一例. 日本臨床救急医学会雑誌 2015 ; 18(6) : 738-741.
  8. 伊藤恒, 大嵩紗苗, 高力俊策, 河内順, 亀井徹正. 筋萎縮性側索硬化症に対する横隔膜ペーシング 安全性と有効性の短期評価. 神経治療学 2015 ; 32(4) : 501-505.
  9. Kashiwagi H, Kumagai K, Monma E, Nozue M. Dual-port distal gastrectomy for the early gastric cancer. Surg Endosc. 2015 Jun;29(6):1321-6.
  - (2) 学会発表
  10. Shimoyama R, Kimura T, Sakamoto K, Kawamoto S, Yoshizaki K, Negoro Y, Goda F, Tsuji A, Nakayama T, Miyamoto H, Takayama T and Niitsu Y: A phase II trial of panitumumab with irinotecan and S-1 (IRIS) as second-line treatment in patients with wild-type KRAS metastatic colorectal cancer. J Clin Oncol 2015; 33(supple 3):abstr 732, San Francisco, Jan 2015.
  11. 須釜典子, 桜井聖子, 磯貝尚子, 江頭秀人, 守矢英和, 日高寿美, 小林修三 : 早期に低栄養患者を抽出できる院内の取り組みとその効果について. 第18回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都, 2015, 1.
  12. 荻野秀光, 池谷佑樹, 山部剛史, 野口権一郎, 片山郁雄, 田中正史 : 破裂性腹部大動脈瘤に対する湘南プロトコールの有用性. 第45回日本心臓血管外科学会学術総会, 京都, 2015, 2.
  13. 池谷佑樹, 荻野秀光, 野口権一郎, 片山郁雄, 田中正史 : 解離形態の推移から見た急性 B 型大動脈解離に対する血管内治療による治療戦略の検討. 第45回日本心臓血管外科学会学術総会, 京都, 2015, 2.
  14. 田中正史, 片山郁雄, 野口権一郎, 池谷佑樹, 山部剛史, 湯地大輔, 大城規和, 白水御代 : TAVRの導入は SAVR の人工弁サイズ選択に影響するか? 生体弁機能の比較検討. 第45回日本心臓血管外科学会学術総会, 京都, 2015, 2.
  15. 清水大, 河内順, 池谷佑樹, 下山ライ, 磯貝尚子, 柏木宏之, 深井隆太, 西村貞徳, 荻野秀光, 渡部和巨 : ショックを伴う後腹膜出血に対してステントグラフト内挿術で救命した一例. 第51

- 回日本腹部救急医学会総会，京都，2015，3.
16. 徳本直彦，三浦一郎，**三宅克典**，村田憲彦：当院におけるロボット支援下前立腺全摘除術(RALP)の治療経験. 第104回日本泌尿器科学会総会，仙台，2015，4.
  17. **三宅克典**，徳本直彦，**磯貝尚子**，**河内順**，**下山ライ**，**柏木宏之**，**守矢英和**，**荻野秀光**，**日高寿美**，**大竹剛靖**，**小林修三**：当院における透析患者の大腸穿孔の原因と予後についての検討. 第60回日本透析医学会学術集会・総会，横浜，2015，6.
  18. **荻野秀光**，**池谷佑樹**，**磯貝尚子**，**田中正史**，**林忍**，**渋谷慎太郎**，**秋好沢林**，**井上政則**，**藤村直樹**：破裂性腹部大動脈瘤治療の未来 破裂性腹部大動脈瘤治療に対する緊急EVARは標準化できるか？多施設共同研究 SRAP study の検討. 第43回日本血管外科学会学術総会，横浜，2015，6.
  19. **池谷佑樹**，**荻野秀光**：EVAR 後の Type2 エンドリークに対して後腹膜鏡下腰動脈結紮および瘤縫縮術を施行した2例. 第43回日本血管外科学会学術総会，横浜，2015，6.
  20. **磯貝尚子**，**荻野秀光**，**池谷佑樹**，**河内順**，**下山ライ**，**三宅克典**，**渡部和巨**：部分切除にもかかわらず満足度が高かった下肢血管形成異常治療の1例. 第43回日本血管外科学会学術総会，横浜，2015，6.
  21. **久米菜央**，**須田倫之**，**池谷佑樹**，**小林ゆかり**，**渡部和巨**：糖尿病性ケトアシドーシス発症を契機に発見された家族性大腸腺腫症のS状結腸癌の1例. 第40回日本外科系連合学会学術集会，東京，2015，6.
  22. **須田倫之**，**久米菜央**，**池谷佑樹**，**渡部和巨**：前回手術創に腹壁膿瘍を形成したS状結腸癌穿孔の1例. 第40回日本外科系連合学会学術集会，東京，2015，6.
  23. **柏木宏之**，**河内順**，**飯島広和**，**荻野秀光**，**渡部和巨**：臍頭十二指腸切除術における胃十二指腸動脈を用いた固有肝動脈再建の経験. 第27回日本肝胆膵外科学会・学術集会，東京，2015，6.
  24. **田中久美子**，**佐藤洋子**，**下山ライ**，**池田真美**：インプラントによる一次二次的乳房再建症例の検討. 第23回日本乳癌学会学術総会，東京，2015，7.
  25. **久米菜央**，**池谷佑樹**，**小林ゆかり**，**渡部和巨**：酩酊状態による転倒後に発症した膀胱破裂の2例. 第7回 Acute Care Surgery 学会学術集会，福岡，2015，10.
  26. **山本孝太**，**河野伸次**，**数納佑馬**，**飯島広和**，**池谷佑樹**，**小林ゆかり**，**渡部和巨**：体動時に発症した傍ストーマからの小腸脱出. 第7回 Acute Care Surgery 学会学術集会，福岡，2015，10.
  27. **河野伸次**，**山本孝太**，**数納佑馬**，**飯島広和**，**池谷佑樹**，**小林ゆかり**，**渡部和巨**：義歯誤飲に対して開胸異物摘出術を施行した1例. 第7回 Acute Care Surgery 学会学術集会，福岡，2015，10.
  28. **池谷佑樹**，**荻野秀光**：上行置換術後の慢性大動脈解離に対して1Chimney+1RIBSによるZONE0 TEVARおよびCandy-Plug Techniqueを施行した1例. 第56回日本脈管学会総会，東京，2015，10.
  29. **藤村直樹**，**猪狩公宏**，**井上芳徳**，**赤松大二郎**，**後藤均**，**松本秀年**，**朝見淳規**，**渋谷慎太郎**，**秋好沢林**，**岩佐憲臣**，**山岡輝年**，**伊能淳三**，**秋山芳伸**，**原田裕久**，**新垣恒弘**，**中村隆**，**福井大祐**，**荻野秀光**，**海野直樹**，**尾原秀明**：多施設共同研究による膝窩動脈捕捉症候群の現状 Vascular Low Frequency Disease Consortium of Japan. 第

- 56回日本脈管学会総会，東京，2015，10.
30. 佐藤洋子，田中久美子，下山ライ，田中江里，手島伸一：化学療法・放射線療法後に再増大し手術治療を行った乳腺原発悪性リンパ腫の1例. 第53回日本癌治療学会学術集会，京都，2015，10.
31. 柏木宏之，河内順，下山ライ，磯貝尚子，三宅克典，深井隆太，荻野秀光，渡部和巨：肝嚢胞に対する Reduced port surgery. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
32. 三宅克典，磯貝尚子，池谷佑樹，河内順，下山ライ，深井隆太，柏木宏之，田中久美子，荻野秀光，渡部和巨：パウチ形成術を併用した Reux-en-Y 腸瘻の有用性について. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
33. 西村貞徳，下山ライ，磯貝尚子，河内順，荻野秀光，深井隆太，柏木宏之，渡部和巨：第77回日本：十二指腸閉塞を発症した十二指腸神経内分泌癌の1例. 臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
34. 久米菜央，須田倫之，池谷佑樹，小林ゆかり，渡部和巨：回腸憩室穿孔に対して腹腔鏡下会回盲部切除術を施行した1例. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
35. 赤羽祥太，深井隆太，河内順，磯貝尚子，荻野秀光，下山ライ，三宅克典，総谷哲也，柏木宏之，渡部和巨：十二指腸憩室穿孔の1例. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
36. 赤羽祥太，深井隆太，河内順，磯貝尚子，荻野秀光，下山ライ，三宅克典，総谷哲也，柏木宏之，渡部和巨：感染を併発しドレナージを要した気管憩室の1例. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
37. 五十嵐優人，磯貝尚子，河内順，荻野秀光，柏木宏之，三宅克典，深井隆太，下山ライ，渡部和巨：hybrid 手術室で一期的に手術し得た大動脈損傷、腸間膜損傷の1例. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
38. 小林ゆかり，数納佑馬，河野伸次，山本孝太，飯島広和，池谷佑樹，渡部和巨：腹膜播種胃癌に対する SP:2コース、S-1:4コース (2投1休) 何れも副作用で休止 その1年後幽門狭窄で胃切除術を施行し2年間再発徴候を認めない1例. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
39. 数納佑馬，池谷佑樹，飯島広和，渡部和巨：上腸間膜静脈塞栓術後腹腔内感染症治療中に巨大甲状腺腫に感染を来し甲状腺全摘を要した一例. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
40. 佐藤洋子，田中久美子，下山ライ，渡部和巨：当院における高齢者乳がんに対する治療の検討. 第77回日本臨床外科学会総会，福岡，2015，11.
41. 伊藤恒，大嵩紗苗，高力俊策，河内順，亀井徹正：横隔膜ペーシングを開始した筋萎縮性側索硬化症の5例. 第33回日本神経治療学会総会，名古屋，2015，11.
42. 村田憲彦，徳本直彦，三浦一郎，三宅克典，村田明弘，吉野修司：当院におけるロボット支援下前立腺全摘除術 (RALP) の治療経験. 第29回日本泌尿器内視鏡学会総会，東京，2015，11.
43. 柏木宏之，河内順，下山ライ，磯貝尚子，三宅克典，深井隆太，荻野秀光，渡部和巨：Reduced Port Surgery で治療した移動性盲腸の1例. 第28回日本内視鏡外科学会総会，大阪，2015，12.
44. 池谷佑樹，荻野秀光，磯貝尚子，三宅克典，河内順，下山ライ，渡部和巨：EVER 術後の持続性 Type2エンドリークに対する鏡視下腰動脈結紮術および瘤縫縮術の有用性. 第28回日本内視

鏡外科学会総会，大阪，2015，12.